

新・福岡古楽音楽祭2020特別編 延期公演

シグスヴァルト・クイケン指揮 & ヴァイオリン
『ラ・プティット・バンド』

2021 1/26 [火] 18:30開演 【会場】福岡シンフォニーホール(1階)
演奏予定曲 J.S.バッハ:「マタイ受難曲」



新型コロナウイルス感染症にの状況により表記の内容が変更になる場合がございます。
本公演に関する最新情報は、アクロス福岡のホームページをご確認いただくか、アクロス福岡チケットセンターへお問い合わせください。
【お問い合わせ】アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112(10:00~18:00) ホームページ <https://www.acros.or.jp>

新・福岡古楽音楽祭2021のお知らせ

テーマ

言葉と音楽 ~歌にのせる永遠の愛~

【期間】2021年10月15日(金)~17日(日)

【会場】あいにふ(福岡市健康づくりサポートセンター)、アクロス福岡

【講師】鈴木美登里、小笠原美敬(声楽)、鈴木秀美(チェロ)、上尾直毅(チェンバロ)、太田光子(リコーダー)、前田リリ子(フラウト・トラヴェルソ)、岩田耕作(アンサンブル) 他

室内楽
コンサート

「情熱の初期イタリアン・バロック」(仮題)

10月15日(金)19:00開演 あいにふホール

【出演】鈴木美登里、染谷熱子(ソプラノ)、太田光子(リコーダー)、鈴木秀美(チェロ)、上尾直毅(チェンバロ)

【曲目】ノターリ:わが涙に泣きぬれて ロッソ:ため息に 痛みに、美しい瞳よ モンテヴェルディ:西風が戻り 他

声楽
コンサート

「ラ・フォンテヴェルデ ~マドリガーレの魅力~」(仮題)

10月17日(日)14:30開演 国際会議場(アクロス福岡4階)

【出演】鈴木美登里(ソプラノ)、上杉清仁(カウンターテナー)、谷口洋介(テノール)、小笠原美敬(バス)、金子浩(リュート)

【曲目】マレンツィオ:夜の雨後にも見たことはなく、輝く優しい星に告げた、西風が戻り アルカデルト:白く優しい白鳥
チブリアーノ・デ・ローレ:別れのとき ラッソ:いとしのマトナ 他

この情報は、2020年10月4日現在のものです。内容が変更になる場合がございます。

新・福岡古楽音楽祭2021の情報は、2021年春ごろ、ホームページ、SNS等でお知らせいたします。

新・福岡古楽音楽祭2020は 実行委員/事務局 梅津教孝、加賀美弥子、左座武彦、左座彩子、志村聖子、澄川政博、中山美智子、廣末真也、村山暁
右記のメンバーを中心に運営の準備を サポーター 綾部俊朗、井上ともか、太田耕平、川村聖子、土田ふみ、野田よう子、渡辺睦子、コーロ・ビエーノ有志
進めてきました。 イラスト yoko

サポータースタッフ募集!

来年度の音楽祭に向けて、事前準備から当日の運営業務に参加して下さる方を募集しています。
ご関心がある方は、ぜひ事務局へお問い合わせください。あなたの特技を生かせるチャンスです!

《お問合せ先》新・福岡古楽音楽祭事務局

福岡県福岡市中央区天神1-1-1西館2階(公財)アクロス福岡事業部内
☎kogaku.fes@gmail.com ホームページ <https://www.kogaku.net>

アンケートにご協力ください。

公演終了1週間後まで、ホームページで
ご回答いただけます。

[アンケートページ]

<https://forms.gle/DF1JWnXoPhsjxrSq5>



◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のためご協力をお願いします◆



マスクの
着用



手指消毒



人と人との
間隔の
確保



検温



- 会場入場時、検温を行います。検温にて発熱(37.5度以上)が認められた場合及び、風邪症状のある方のご入場(参加・出演)をお断りさせていただきます。
- マスクの常時着用と、手指消毒をお願いいたします。
- 入場者数に制限がございます。演奏会・講座のチケットは、事前購入をお勧めいたします。
- 集団感染の発生が明らかになった場合、ご連絡をいたしますので、入場者確認書の記入(氏名・連絡先等)にご協力ください。その他、ホームページをご確認の上、ご来場ください。



新・福岡
古楽
音楽祭
2020

FUKUOKA EARLY MUSIC FESTIVAL 2020
2020.10/16 [金] - 18 [日]

バッハの鼓動

会場 アクロス福岡

総合受付のご案内

《総合受付のご案内》こちらでプログラムを配布しています。受講生、参加者の受付はこちらで行っています。

10/16 [金] 13:30~18:00	10/17 [土] 9:30~17:00
円形ホール受付 (1階)	国際会議場受付 (4階)

主催 新・福岡古楽音楽祭実行委員会/福岡県/福岡市/(公財)アクロス福岡/(公財)福岡市文化芸術振興財団 後援 福岡県合唱連盟/福岡吹奏楽連盟

新・福岡古楽音楽祭2020スケジュール

日程	内容	最大の時間帯	会場
10/16 [金]	アクロス・ランチタイムコンサートvol.84 バッハの鼓動「ヴァイオリン協奏曲」	12:00 開演	福岡シンフォニーホール(1階)
	マスタークラス	15:00～17:00	練習室①②③(地下2階)
	アクロス・音楽学び塾 もっと近くに!Bach オランダと日本の古楽界	19:00～20:30	国際会議場(4階)
10/17 [土]	マスタークラス	10:00～12:00	練習室②③(地下2階) セミナー室①(2階) 国際会議場(4階)
	古楽セミナー(古楽アンサンブル) Aコース	9:45～11:45 13:20～14:30	練習室①(地下2階)
	古楽ステージ	12:15～14:30	国際会議場(4階)
	古楽セミナー(古楽アンサンブル) Bコース	15:00～18:15	練習室①(地下2階)
	古楽講座「むかしの楽器～チェロ編～」	16:30～17:45	国際会議場(4階)
10/18 [日]	室内楽コンサート「J.S.バッハの室内ソナタ」	14:30 開演	国際会議場(4階)



展示イベント パネル展 音楽の街 てくてく旅(ドイツ編) 10月12日[月]～18日[日]
「こーへー君が行く ～バッハの聖地巡礼～」 10:00～18:00(最終日は16時まで)
【会場】アクロス福岡コミュニケーションエリア(1階)

10月16日[金]

アクロス・ランチタイムコンサートvol.84 バッハの鼓動「ヴァイオリン協奏曲」

開演12:00(開場11:00)／福岡シンフォニーホール(1階)

曲目 J.S.バッハ: ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 BWV1041
ヴァイオリン協奏曲 第2番 ホ長調 BWV1042
管弦楽組曲 第1番 ハ長調 BWV1066

出演 若松夏美、戸田薫、廣末真也、倉田輝美(バロックヴァイオリン)、
成田寛、松隈聡子(バロックヴィオラ)、山本徹(バロックチェロ)、
荒井豪、佐治みのり(バロックオーボエ)、
村上由紀子(バロックファゴット)、西野晟一郎(チェンバロ)

メインゲストとして来日予定であったシギスヴァルト・クイケン氏は、残念ながら新型コロナの影響で来日を断念されました。代わりに、デン・ハーグ王立音楽院でクイケン氏に師事し、バッハ・コレギウム・ジャパンのコンサートマスターを務めるバロック・ヴァイオリンの第一人者、若松夏美がソリストとして登場します。プログラムは、クイケン氏が選定したオール・バッハ作品。数多のバッハ作品の中から、2曲のヴァイオリン協奏曲と管弦楽組曲第1番をお届けします。アンサンブルは国内外で活躍する古楽器奏者たちが集結。クイケン氏の薫陶を受けた演奏家たちが深淵なバッハの世界へと誘ってくれることでしょう。

マスタークラス

15:00～17:00／練習室①～③(地下2階)

講師 若松夏美(ヴァイオリン)、成田寛(ヴィオラ)、山本徹(チェロ)

会場	練習室①	練習室②	練習室③
講師	山本徹	若松夏美	成田寛
受講時間	15:00～	16:00～	
	松江雄二	倉田輝美	松隈聡子(西野晟一郎)
		加藤結	松江靖子

アクロス・音楽学び塾 「もっと近くに!Bach」 オランダと日本の古楽界

19:00～20:30／国際会議場(4階)

講師 若松夏美(ヴァイオリン)、村上由紀子(ファゴット)

オランダで学び、帰国後は主に日本で活動するヴァイオリンの若松夏美と、やはりオランダで学び、その後オランダに住む福岡出身のファゴットの村上由紀子が、オランダと日本の古楽について語り合います。

※今回は12/16(水) 19:00～20:30「バッハへの招待～その生涯と鍵盤音楽」を予定しています。
<お問い合わせ>アクロス福岡 文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

10月17日[土]

マスタークラス

10:00～12:00／
練習室②～③(地下2階)
セミナー室①(2階)
国際会議場(4階)

講師 若松夏美、戸田薫(ヴァイオリン)、
平尾雅子(ヴィオラ・ダ・ガンバ)、
曾根麻矢子(チェンバロ)

会場	練習室②	練習室③	セミナー室①	国際会議場
講師	若松夏美	曾根麻矢子	戸田薫	平尾雅子
受講時間	10:00～	11:00～		
	松隈聡子(西野晟一郎)	松村純美鈴	倉田輝美	河本基實(太田耕平)
				橋直貴

古楽セミナー「古楽アンサンブル」 **講師** 岩田耕作

数時間のセミナーで集中的に音楽を創り、その成果はご来場の皆様に披露されます。ぜひお聴きください!

【Aコース】

9:45～11:45 13:20～14:30／練習室①(地下2階)

課題曲 M.プレトリウス:テルプシコーレ(Terpsichore) より

成果発表 14:10頃(古楽ステージ内)

発表会場 国際会議場(4階)

【Bコース】

15:00～18:15／練習室①(地下2階)

課題曲 J.S.バッハ:管弦楽組曲 第1番 BWV1066 より

成果発表 17:50頃(古楽講座終了後)

発表会場 国際会議場(4階)

古楽ステージ **鑑賞無料**

12:15～14:30／国際会議場(4階)

日頃から研鑽を積んでいる古楽愛好家によるリレーコンサートです。今年は11組が参加します。トリは古楽アンサンブルセミナー受講生の皆さんによる発表演奏です。どうぞお楽しみに!

※古楽講座「むかしの楽器～チェロ編～」終了後(17:45頃～18:15頃)、同じく国際会議場にて、古楽アンサンブルセミナー(Bコース)の発表、及びハルモニオ・セレスト合奏団の演奏を古楽ステージ番外編として行います。

【出演者】

- 【1】 学びすと春日リコーダーアンサンブル
- 【2】 加藤結(ヴァイオリン)
- 【3】 末松奈津子(リコーダー)
- 【4】 リュート・デュオT&K
- 【5】 山田夕子(リコーダー)
- 【6】 福岡リコーダーオーケストラ(第1グループ)
- 【7】 福岡リコーダーオーケストラ(第2グループ)
- 【8】 河本基實(ヴィオラ・ダ・ガンバ)
- 【9】 西野晟一郎(チェンバロ)
- 【10】 あくたリコーダーアンサンブル
- 【11】 古楽アンサンブルセミナー(Aコース)発表

古楽講座「むかしの楽器～チェロ編～」

奏者自身による楽器の解説と実演を通して、現代の楽器との音色や奏法の違いを体感してみましょう!

16:30～17:45／国際会議場(4階)

- 内容**
- 「バロックチェロ」とは何か
 - 弓の変遷のデモンストレーション バロック弓～クラシカル弓～モダン弓
 - バッハの「violoncello」と「violoncello piccolo」



講師 山本徹

10月18日[日]

室内楽コンサート「J.S.バッハの室内ソナタ」

開演14:30(開場14:00)／国際会議場(4階)

曲目 J.S.バッハ:フルートとヴァイオリンと通奏低音のためのトリオ・ソナタ 長調 BWV1038
フルートと通奏低音のためのソナタ 短調 BWV1034
オブリガートチェンバロ付きヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ 短調 BWV1029
オブリガートチェンバロ付きヴァイオリン・ソナタ 長調 BWV1019
音楽の捧げ物 BWV1079 より トリオ・ソナタ

出演 戸田薫(バロックヴァイオリン)、前田りり子(バロックフルート)、
平尾雅子(ヴィオラ・ダ・ガンバ)、曾根麻矢子(チェンバロ)

バロック・フルート奏者として国内外で活躍する前田りり子が、J.S.バッハの作品の中からフルート、ヴァイオリン、ガンバのソナタ集を厳選しました。演奏するのは、新・福岡古楽音楽祭でこれまで名演を繰り広げてくれた日本を代表する古楽界の女神たち。作曲家が生きていた時代の音楽の再現を求めて、当時の楽器や独特の奏法を研究し続ける演奏者たちによるアンサンブルは、深いバッハへの尊敬だけでなく、軽妙なアンサンブルのやりとりから音楽の会話を楽しんでもいただけます。そしてバッハ最晩年の珠玉の室内楽「音楽の捧げ物」では、音楽祭のテーマでもある「バッハの鼓動」を感じ取れることでしょう。